

# 応用行動分析学 実践基礎講座 100+

基礎 50 時間 + 実践 100 時間

コース概要とスケジュール

2026 年 6 月開始

## コース概要

### 受講前オリエンテーション

Canvasでのウェブコースへの参加の仕方について、以下のいずれかの日程を選択してください。

	日時	時間
選択肢 A	5月 29日(金)	午後 7:00 ~ 8:00
選択肢 B	5月 31日(日)	午前 10:00 ~ 11:00

\* 事前に案内通知・Canvas メール登録が必須です。

## 週間スケジュール

### 第1週 6月 1日(月) — 6月 7日(日)

#### 【講義】

- ・コースと実践課題の説明
- ・視覚支援と環境の構造化

#### 学習内容

- ・ コースの実践課題(事例研究) : 各自の立場で現実的な行動変容の目標を決め、コースを通じて介入・データ収集・グラフ化・レポート提出を行う(第1回ゼミにて説明)
- ・ 行動の原理と応用行動分析学の前提たる基盤の考えについて学ぶ
- ・ 様々な視覚支援と効果について学ぶ(その1)

#### 【課題】

- ・ シナリオをもとに DTT を実践し、動画を提出する
- ・ 文献を読みチャットにコメントを出しディスカッションに参加する

#### 【フィールドワーク】

- ・ フィールドワークに必要な書類を準備する(SV合意書、機密保持、機能評価実施への合意などの契約に準ずる)
- ・ 事例研究で取り組むクライアントを決める

RBT タスクリスト:A-1, A-6, C-3

ABAT タスクリスト:C-1, D-2, D-3, D-4, G-2

必読文献: D.M.ベア、M.M.ウルフ、T.R.リスレイ、中野良顕訳「応用行動分析学の現在のいくつかの次元」

### 第2週 6月 8日(月) — 6月 14日(日)

#### 【講義】

- ・行動の定義と測定 I
- ・自閉症についての基礎知識

#### 学習内容

- ・ データ収集の準備、連続的測定手続き(頻度・持続時間など)、非連続的測定手続き(部分/全インターバル、瞬間タイムサンプリング、IOAなど)、永続的所産による記録、データの記入/計算とグラフ化
- ・ 行動と環境の客観的かつ測定可能な定義、信頼性と妥当性について学ぶ
- ・ 自閉症スペクトラム障害についての基礎知識(特徴、欠陥、3領域での障害、早期レッドフラッグ、リスクファクター、診断用語、併存障害と鑑別)

### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ BACB発行「応用行動分析学による自閉症スペクトラム障がいの支援:実践ガイドライン」を読み、チャットでディスカッション参加
- ・ クライアントの不適切行動を一つ標的に選び、客観的に定義し測定方法を検討。所定用紙に記入し提出(受講生全員)

### 【フィールドワーク】

- ・ フィールドワーク開始(SV合意書・機密保持・機能評価実施への合意などの契約に準ずること)
- ・ 介入事例ケーススタディのためにクライアントの不適切行動を一つ標的に選び、客観的に定義し測定方法を検討。所定用紙に記入し提出

RBT タスクリスト:A-1, A-2, A-3, A-4, A-5, A-6

ABAT タスクリスト:A-1, A-2, A-3, A-4, A-5, A-6, A-7, B-2, C-1, C-2, C-3, C-4, G-1, G-2, G-4, G-5, G-6, G-7

必読文献:竹島浩司ほか訳「応用行動分析学による自閉症スペクトラム障がいの支援:保健医療のスポンサーと管理のための実践ガイドライン」BACB発行

## 第3週 6月 15日(月) — 6月 21日(日)

### 【講義】

- ・強化と弱化
- ・スキルの教え方 DTT・NET・PRT
- ・ABAのプログラムを理解する

#### 学習内容

- ・ スキル獲得計画書/プログラムの内容を理解し、セラピーセッションを準備する
- ・ 強化の随伴性(条件性/非条件性強化、強化スケジュール)を用いる
- ・ DTT・NET手続きを実行する
- ・ エラーコレクションとプロンプト、弁別訓練と刺激性制御の転移について学ぶ

### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ 「強化と弱化」に関するテーマでチャットにコメントを出しディスカッションに参加する

### 【フィールドワーク】

- ・ インダイレクトアセスメント(簡易機能査定インタビュー、MASなど)を行い、サマリー仮説を立てる。簡易機能査定インタビュー用紙を提出

RBT タスクリスト:C-1, C-2, C-3, C-4, C-5, C-7, C-8

ABAT タスクリスト:C-2, C-3, C-4, C-5, C-6, E-1, E-3, E-4, E-12, E-13, E-14, E-15, E-16, E-17, E-20, E-22, E-23

## 第4週 6月 22日(月) — 6月 28日(日)

### 【講義】

- ・問題行動にどう対応するか
- ・行動の機能とアセスメント(その1)
- ・消去手続き

#### 学習内容

- ・ 行動の機能評価手続きを支援する
- ・ 不適切行動を減らす行動変容計画書の基本的内容を理解する
- ・ 行動の機能について説明できる
- ・ 分化強化手続きを実施する(DRA・DROなど)
- ・ 消去手続きを実行する術を学ぶ
- ・ AIを使ってABAの手続きを実践してみる(その1)

### 【課題】

- ・「問題行動・不適切行動に対処する方法」に関するテーマでチャットにコメントを出しディスカッションに参加

#### 【フィールドワーク】

- ・ 標的行動の測定方法を選び、直接的観察を開始する。ベースラインのデータをとりはじめる。測定方法とデータシートを所定の用紙に記入し提出

#### 【提出物】

- ・ セラピー動画(5分以内)提出 ① ベースライン

RBT タスクリスト: B-3, D-1, D-2, D-4, D-5, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5, F-1, F-2

ABAT タスクリスト: B-1, B-2, B-3, C-3, C-4, D-1, D-3, F-1, F-2, F-4, G-1, G-2, G-3

### 第5週 6月29日(月) — 7月5日(日)

#### 【講義】

- ・強化子拡張と刺激選好査定
- ・行動の測定(その2): グラフの見方・FAのグラフの特徴

#### 学習内容

- ・ 強化子拡張(Expanded Community of Reinforcer: ECR)と刺激選好査定
- ・ データ収集・測定方法の特徴と偏り
- ・ グラフの見方とトレンド分析(決定プロトコル)について学ぶ
- ・ ゼミにて事例介入の中間発表開始(ベースラインデータ)

#### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える

#### 【フィールドワーク】

- ・ これまでのベースラインデータ(最低3日間)をグラフ化し提出(所定用紙なし)

RBT タスクリスト: A-1, A-2, A-3, A-4, A-6, B-1, B-3, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5

ABAT タスクリスト: B-1, B-2, B-3, B-4, E-1, E-6, F-1, F-2, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5, G-6, G-7

### 第6週 7月6日(月) — 7月12日(日)

#### 【講義】

- ・問題行動を減らす・無くす手続き PBS/BIP
- ・行動の機能とアセスメント(その2)
- ・先行介入/動機づけ操作
- ・その他の弱化手続き
- ・米国における IDEA・IEP

#### 学習内容

- ・ 積極的行動支援(PBS)、行動の競合図
- ・ 問題行動を維持する強化子の消去と代替行動の強化
- ・ オーバーコレクション、レスポンスコスト、タイムアウトなどの弱化手続き
- ・ 動機づけ操作などの先行介入
- ・ 米国における IDEA・IEP について理解する
- ・ ゼミにて事例介入の中間発表(ベースラインデータ)

#### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ 「行動の機能に基づくセラピー」について感想をチャットに述べディスカッションに参加する

#### 【フィールドワーク】

- ・ 競合行動バイパスモデルを作成する。所定の用紙に記入し提出

#### 【提出物】

- ・ セラピー動画(5分以内)提出 ②

RBT タスクリスト: B-2, D-1, D-2, D-3, D-4, D-5, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5

ABAT タスクリスト: B-1, B-2, B-3, B-6, C-4, D-1, E-1, E-5, E-6, F-1, F-2, F-3, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5, G-6

## 第7週 7月 13日(月) — 7月 19日(日)

### 【講義】

- ・課題分析と連鎖化
- ・シェーピング
- ・プロンプト
- ・トークンエコノミー

### 学習内容

- ・ 課題分析と連鎖化、シェーピング、プロンプト、プロンプトフェーディング
- ・ エラーコレクション、トークンエコノミー
- ・ 刺激性制御の転移について学ぶ
- ・ ゼミにて事例介入の中間発表(ベースラインデータ)
- ・ AIを使ってABAの手続きを実践してみる(その2)

### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ 課題分析を実際に行い、専用用紙を使い提出。また課題分析の動画を見てデータを取り、データシートを提出
- ・ トークンエコノミーを使った経験か、これから使う計画についてチャットにて述べ、ディスカッションに参加する

### 【フィールドワーク】

- ・ 行動支援と介入計画(不適切行動を減らす PBS)をたてる。所定の用紙に記入し提出

RBT タスクリスト: C-3, C-6, C-9, C-10, C-12, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5

ABAT タスクリスト: B-1, B-2, B-3, C-4, E-2, E-3, E-4, E-6, E-7, E-12, E-13, E-18, E-19, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5

## 第8週 7月 20日(月) — 7月 26日(日)

### 【講義】

- ・認定行動技術士 RBT・ABA技術士 ABAT としての倫理ガイドライン

### 学習内容

- ・ 拘束・弱体化手続き・消去手続きなど特定の介入手続きに関わる倫理的問題
- ・ プロフェッショナルとしての行動、クライアントの尊厳、アドボカシー、HIPAA
- ・ 「RBT向け倫理規約」「QABA倫理コード」を学ぶ

### 【課題】

- ・ 倫理規範についてチャットにて述べ、ディスカッションに参加する

### 【フィールドワーク】

- ・ 講師からのフィードバック後、介入を実施する。データを取り、グラフ化する(提出物なし)

### 【提出物】

- ・ セラピー動画(5分以内)提出 ③

RBT タスクリスト: E-1, E-2, E-3, E-4, E-5, F-1, F-2, F-3, F-4, F-5

ABAT タスクリスト: B-1, B-2, B-3, B-4, B-5

## 第9週 7月 27日(月) — 8月 2日(日)

### 【講義】

- ・視覚支援とデータの取り方

- ・CBT: 社会スキルと家族の支援
- ・ターゲット(目標)の設定とデータの取り方

#### 学習内容

- ・ 認知行動療法、ソーシャルストーリー、ソーシャルシンキング
- ・ 家族との連絡の工夫、クライアントの尊厳を優先したコミュニケーション
- ・ マストライアルと cold probe などについて学ぶ

#### 【フィールドワーク】

- ・ 第8週から引き続き介入を実行し、データを取り、グラフ化する。ベースラインと介入後のこれまでのデータをグラフ化し、データとグラフを提出(所定用紙なし)
- ・ 個別アナログスーパービジョン(SV合意書・機密保持・機能評価実施への合意などの契約に準ずること)。事前にセラピーの計画書を講師に知らせる

RBT タスクリスト:C-6, C-8, C-9, C-10, C-12, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5, F-3, F-4, F-5

ABAT タスクリスト:B-1, B-5, D-1, D-2, D-3, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5, G-6

### 第10週 8月3日(月) — 8月9日(日)

#### 【講義】

- ・PBS/BIP と緊急時のプロトコル

#### 学習内容

- ・ 積極的行動支援のフルバージョンについて事例をもとに学ぶ
- ・ 緊急時(他害・自傷・自然災害などの危険な行動・状況が生じた時)の対応プロトコルについて事例を学ぶ

#### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ 緊急プロトコルについてチャットにて述べ、ディスカッションに参加する

#### 【フィールドワーク】

- ・ 引き続き介入を実行し、データを取り、グラフ化する(提出物なし)

#### 【提出物】

- ・ セラピー動画(5分以内)提出 ④

RBT タスクリスト:D-1, D-6, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5

ABAT タスクリスト:D-1, E-1, F-1, F-2, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5, G-6

 夏休み:8月10日(月) — 8月16日(日)

### 第11週 8月17日(月) — 8月23日(日)

#### 【講義】

- ・言語行動と早期療育プログラム
- ・一般化と維持

#### 学習内容

- ・ 言語行動理論と臨床への応用
- ・ VBMAPP/ABLLS-R
- ・ 早期療育パッケージ(ドメイン・アセスメント・ゴール設定・プログラムとステップなど)
- ・ 一般化と維持のシステム化について学ぶ

#### 【課題】

- ・ クイズ 10 問に答える
- ・ チャットにてケーススタディについて簡単に報告し、他者へのコメントを出す(実習をされていない方は他者へのコメントを3つ出す)

**【フィールドワーク】**

- 引き続き介入を実行し、データを取り、グラフ化する。所定の書式を使ってレポートにまとめ、提出

RBT タスクリスト: B-2, C-1, C-2, C-3, C-4, C-5, C-7, C-8, C-9, C-10, C-11, E-1, E-2, E-3, E-4, E-5

ABAT タスクリスト: B-1, C-5, C-7, D-1, E-8, E-9, E-10, E-11, E-16, E-20, E-21, G-1, G-2, G-3, G-4, G-5, G-6

**第12週 8月24日(月) — 8月30日(日)**

\* 月曜日のゼミはありません。

**【提出物・試験】**

- セラピー動画(5分以内)提出: 言語行動セラピーの動画(3つのシナリオすべて実施)  
\* 受講生全員提出

**最終試験日: 8月30日(日)**

形式	オンライン(Zoom)
時間	9:00 ~ 15:00
事例発表	午前 9:00~(オンライン・シンポジウム) 各自 10 分、グラフと可能であれば動画を使い口頭発表
実技試験(ABAT)	事例発表後(午後 1:00 頃~) インタビュー形式(必要に応じてシナリオあり)
筆記試験	Canvas オンラインテスト: 85問 / 90分 最終提出締切: 8月30日(日)23:59

## 必須文献・推薦文献

### 必須文献

1	RBT ハンドブック <a href="https://www.bacb.com/rbt/">https://www.bacb.com/rbt/</a>
2	QABA 倫理コード QABA Code of Ethics (qababoard.com)
3	QABA 資格候補者用ハンドブック QABA Code of Ethics (qababoard.com)
4	BACB 倫理コード 2022(cf. 2017年の日本語訳) Ethics Code for Behavior Analysts (bacb.com)
5	「応用行動分析学による自閉症スペクトラム障がいの支援: 保険医療のスポンサーと管理のための実践ガイドライン」竹島浩司ほか訳、BACB発行
6	親のための手引き: 自閉症プログラムのガイド(カナダ BC 州政府発行)autism_handbook_japanese.pdf (gov.bc.ca)
7	家族と共に行う積極的行動支援 (Positive Behavioral Support) Joseph M. Lucyshyn, Robert H. Horner, Kathy Bell (1996年7月)
8	PEAT Simple Steps Autism ABA online training (Google で機械翻訳可)

### 副読本 (推薦書)

1	「わが子よ、声を聞かせて」キャサリン・モーリス著、河合洋監修、山村宜子訳、NHK出版(1994年・2003年)
2	「応用行動分析学」ジョン・O・クーパー、ティモシー・E・ヘロン、ウィリアム・L・ヒューワード共著、中野良顯訳、明石書店(2013年)
3	「行動分析家の倫理—責任ある実践へのガイドライン」ジョン・ペイリー、メアリー・バーチ著、日本行動分析学会行動倫理研究会訳、二瓶社(2015年)
4	「問題行動解決支援ハンドブック」ロバート・E.オニールほか著、三田地真実ほか訳、金剛出版(2017年)